

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

基本理念

テレビ・ラジオの放送事業とシステム関連事業を中核に、地域の公共の福祉と文化の向上、産業と経済の繁栄に寄与する。

2 中長期の経営戦略

1. コンテンツ価値最大化

コンテンツ制作力向上とともに、コンテンツビジネス・IPビジネスを強化。放送外でのマネタイズに積極的に取り組む。

3. 先端IT技術の活用

AIアバター・AIロボット・デジタルツインなど最先端のIT技術を開発・活用。顧客の経営課題に対応。

2. CSV経営の重点テーマ

地域創生・健康寿命延伸・防災減災を重点に。電波とデジタルを組み合わせた社会課題解決に寄与。

4. X-Tech推進

複数事業領域での実績・ノウハウを強みに、先進的な技術を掛け合わせたクロステックで企業価値向上を目指す。

3 対処すべき課題

① コンプライアンス体制強化

- 放送業界の不信感増加に対応した喫緊の課題。
- BSNグループ行動規範制定・公表し法令順守・人権尊重を宣言。
- 新潟放送が2月に全従業員対象のコンプライアンス調査実施。

② ローカル放送局の環境変化対応

- 放送事業を取り巻く環境変化に柔軟に対応する必要がある。
- コンテンツ制作力向上と放送外マネタイズの強化。

③ DX・生成AI市場への対応

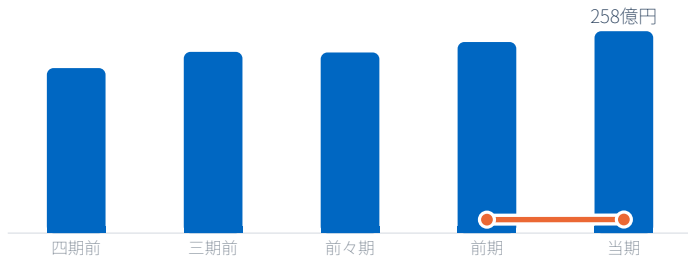
- 労働生産人口減少を背景にDX浸透・生成AI活用が急速に進行。
- ITサービス市場の業務環境そのものが変化中。

面接で使えるポイント

- 2024年10月のNiigata Innovative Impact Pitchを通じた地域課題解決支援の実績。
- AIアバター・デジタルツイン等の先端IT技術で顧客経営課題に対応する姿勢。
- 地域創生・健康寿命延伸・防災減災の3テーマを軸としたCSV経営の推進。

証券コード 9408

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
258億円

営業利益率
6.8%

財務健康度
62点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 53.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）

平均年齢
－（未開示）

平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

要するに
株式会社B S Nメディアホールディングス
…

主力事業・セグメント

- ・SystemRelated 71.0%
- ・Broadcasting 22.4%
- ・Buildingサービス・その他 6.6%

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

